

2050

美濃加茂市 新庁舎整備 基本構想 策定委員会

がわらばん vol.5

新庁舎基本構想ができるまで(予定)

	2017年	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2018年	1月	2月	3月
委員会	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回							市長へ 答申			
市民 ワークショップ					全4回					今回 の委員会						
アンケート				アンケート												
市長からの 諮問事項																
	①現庁舎の課題整理 ②新庁舎に求められる基本機能 ③新庁舎整備の事業手法及び候補地等の比較分析 ④新庁舎をいかしたまちづくり構想															
													基本構想発表			

基本構想は、委員会だけではなくワークショップやアンケート等市民のみなさんの意見も取り入れて美濃加茂らしいものとしていきます。

これまでの活動報告を行いました

10月12日に行われた第5回委員会では、これまでの取り組み(おでかけワークショップのまとめ、職員・市民アンケートの分析、現庁舎の室内環境の調査結果等)について報告しました。



新庁舎整備の事業手法を比較しました

新庁舎整備の事業手法について、代表的な手法を説明し、それぞれのメリットやデメリットを整理しました。

■直接建設方式(従来方式)

設計、施工を業務委託や請負契約により発注するもの。

■リース(間借りを含む)方式

民間が資金調達した上で設計、建設を行い、市が施設を長期賃借するもの。

■PFI方式

設計・施工・維持管理の全てを一括して性能発注するもの。PFI法に基づき実施。

新庁舎をいかしたまちづくり構想や基本理念のアイデアをみんなで話し合いました!

まちづくり構想 / ジーン!
「○○○○○○○○」
みんなのアイデア! / なるほど! / ここにしかないフレーズ!!

例えば...
まあるいまちをこころ
広場

基本理念
みんなのまちづくりひらば
1. すべての人にやさしい庁舎
2. 市民が集う開かれた庁舎
3. まちが元気になる庁舎
4. 安全で安心な庁舎
5. 持続可能な庁舎

まちづくり構想のコンセプトは、
どこの自治体にもあるようなフレーズではなくて、美濃加茂らしいものがないかな!

例えば、第5次総合計画の、
「まあるいまち美濃加茂」を想起させるようなフレーズにははどうだろう。

基本理念と基本方針は
これまでの話し合い・取り組みを踏まえ、このようにまとめてみました。

みんな、COME ON! /
みのかモン
みんな庁舎に集まれ! という意味で、
みんな come on、みんな come on、
みんな come on、みんな come on、
・・・みのかモン。

DNA
「迎え入れる心」
外国人・観光客 労働者 etc
今起るべき歴史
情報
現代版太田宿
名産品 etc
お祭り イベント etc
*世界的な太田ではない

まちづくり構想のコンセプトについて、
例えば、美濃加茂人のDNAである「迎え入れる心」とその「土壌・風土」をまちづくりに活かして、今の美濃加茂市のコンパクトエリア内で再構築するという意味で、『現代版太田宿』はどうか。

良いアイデアだけど、
地味な太田に聞こえてしまうね。
外の人は美濃加茂といえば太田宿だけど、中の人はそうでもないものね。

もっと若者にもなじみやすいフレーズが良いと思います。

※まちづくり構想のコンセプト、基本理念及び基本方針は、引き続き第6回委員会にて審議する予定です。